

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	コマ アツシ 小 間 篤 <平成23年4月>		工学博士		秋田県立大学長 <平成23年4月>

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等														
(共同ライフサイクルデザイン工学専攻)														
調書番号	専任等区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等への従事する平均日数
—	専	秋田大学	教授	ナカムラ マサヒデ 中村 雅英 (平成24年4月)		博士(工学)		熱流体エネルギー移動・変換工学 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学課題研究 (研究指導)	1後 1通 1～2通	2 2 8	1 1 1	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平11. 4)	5日
—	専	秋田大学	教授	タムト ヒデオ 玉本 英夫 (平成24年4月)		博士(工学)		フォールト・トレランス工学 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学課題研究 (研究指導)	1後 1通 1～2通	2 2 8	1 1 1	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平5. 3)	5日
—	専	秋田大学	教授	タジマ カツミ 田島 克文 (平成24年4月)		博士(工学)		電磁エネルギー変換工学 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学課題研究 (研究指導)	1前 1通 1～2通	2 2 8	2 2 1	1 1 1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平22. 5)	5日
—	専	秋田大学	准教授	ロ ショウコ 魯 小葉 (平成24年4月)		博士(工学)		先端機能材料学特論 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学課題研究 (研究指導)	1後 1通 1～2通	2 2 8	2 2 1	1 1 1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 准教授 (平14. 4)	5日
—	専	秋田大学	准教授	ヤマギチ ケイヒコ 山口 邦彦 (平成24年4月)		博士(工学)		応用物性学 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学課題研究 (研究指導)	1前 1通 1～2通	2 2 8	2 2 1	1 1 1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 准教授 (平7. 7)	5日
—	専	秋田大学	准教授	タハシ マサル 高橋 護 (平成24年4月)		博士(工学)		マイクロ加工学特論 ライフサイクルデザイン工学セミナー	1前 1通	2 2	2 2	1 1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 准教授 (平23. 4)	5日
—	専	秋田大学	教授	(採用選考中)				ライフサイクルデザイン工学特論 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学課題研究 (研究指導)	2前 1通 1～2通	2 2 8	2 2 1	1 1 1		5日
—	専	秋田大学	准教授	(採用選考中)				ライフサイクルデザイン工学基礎 ライフサイクルデザイン工学セミナー	1前 1通	2 2	2 2	1 1		5日
—	兼担	秋田大学	教授	ホリグチ セイジ 堀口 誠二		博士(工学)		電子デバイス工学	1後	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平15. 12)	
—	兼担	秋田大学	教授	カガナ アキヒロ 長縄 明大		博士(工学)		電子制御機械工学特論	1後	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平23. 4)	
—	兼担	秋田大学	教授	サトウ ヒロシ 佐藤 博		博士(工学)		資源システム設計学特論	1後	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平7. 4)	
—	兼担	秋田大学	教授	オオモト 崇徳 大友 崇徳		博士(工学)		水処理工学特論	1前	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平19. 12)	
—	兼担	秋田大学	教授	ナカタ シンイチ 中田 真一		博士(工学)		モレキュラー・エンジニアリング	1後	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平11. 4)	
—	兼担	秋田大学	教授	オガワ ヒロシ 及川 洋		博士(工学)		地盤工学特論	1後	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授 (平10. 4)	
—	兼担	秋田大学	教授	セニヤ アキオ 銭谷 秋生		修士(文学)※		技術者倫理特論Ⅰ 技術者倫理特論Ⅱ	1前 1後	2 2	2 2	1 1	秋田大学 教育推進総合センター 教授 (平21. 4)	
—	兼担	秋田大学	准教授	ホワイ アキラ 細井 明		大学卒		リサイクルプロセス設計特論	1後	2	2	1	秋田大学大学院 工学資源学研究科 客員准教授 (平21. 4)	

一	兼任	秋田大学		毎年教員変更			特別講義（工学資源学特論）※	1後	1	1		
一	兼任	秋田大学	特任 准教授	サトウ ヒロシ 佐藤 博	修士 (工学)		特別講義（資源・工業経済論）※	1通 集中	0.5	1	秋田大学 産学連携推進機構 特任准教授 (平22. 4)	
一	兼任	秋田大学	講師	コラ オラグボ イカ OLAGBOYEGA KOLAWOLE WAZIRI	Ph. D.		プレゼンテーション技法	1前	1	1	国際教養大学 准教授 (平19. 4)	
一	兼任	秋田大学	講師	ハセハ ミツシゲ 長谷部 光重	大学卒		特別講義（マーケティング論）	1前 集中	1	1	長谷部光重 税理士事務所 所長 (昭56. 4)	
一	兼任	秋田大学	講師	タカハ アキオ 棚田 晃夫	大学卒		特別講義（ベンチャー起業論）※	1後 集中	0.5	1	元 上田石灰製造（株） 顧問 (平22. 6退職)	
一	兼任	秋田大学	講師	サトウ ヨシモ 佐藤 善友	大学卒		特別講義（ベンチャー起業論）※	1後 集中	0.5	1	(有) ジー・エフ・ シー 代表取締役 (平13. 5)	
一	兼任	秋田大学	講師	ホソイ ヨシカ 細井 義孝	経済学 博士		特別講義（国際関係論）	1前 集中	1	1	海洋資源開発（株） 資源調査部 上級調査員 (平22. 12)	
一	兼任	秋田大学	講師	サクライ ワカハ 桜井 若葉	理学修士		特別講義（資源・工業経済論）※	1通 集中	0.5	1	三井串木野鉱山（株） 代表取締役社長 (平22. 6)	
一	兼任	秋田大学	講師	カモリ シゲル 永森 茂	博士 (工学)		特別講義（リスクマネジメント）	1前 集中	1	1	元 豊橋技術科学大学 特許流通アドバイザー (平23. 3退職)	
一	兼任	秋田大学	講師	(採用選考中)			ライフサイクルデザイン工学特別講義Ⅰ	1後	1	1		
一	兼任	秋田大学	講師	(採用選考中)			ライフサイクルデザイン工学特別講義Ⅱ	2前	1	1		
一	兼任	秋田大学	講師	(採用選考中)			地域産業論※	1後	1	1		
一		秋田大学		(企業等にて実地研修)			インターンシップⅠ	随時				
一		秋田大学		(企業等にて実地研修)			インターンシップⅡ	随時				
一	専	秋田 県立大学	教授	ミロ テツ 御室 哲志 (平成24年4月)	博士 (工学)		次世代自動車工学 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学研究課題 (修士論文)	1後 1通 1・2通	2 2 8	1 2	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成20年4月)	5日
一	専	秋田 県立大学	教授	ミナ ツトム 三品 勉 (平成24年4月)	Ph. D in Industrial Engineering		ライフサイクルプランニング基礎 地域産業再構築論 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学研究課題 (修士論文)	1前 1前 1通 1・2通	0.4 2 2 8	1 1 2	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成11年4月)	5日
一	専	秋田 県立大学	准教授	トバナ テロオ 戸花 照雄 (平成24年4月)	博士 (工学)		環境電磁工学 標準化論A ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学研究課題 (修士論文)	1前 1後 1通 1・2通	2 0.5 2 8	1 1 1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成19年4月)	5日
一	専	秋田 県立大学	准教授	アサノ コウイチ 浅野 耕一 (平成24年4月)	博士 (工学)		都市環境論 ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学研究課題 (修士論文)	1後 1通 1・2通	1 2 8	1 2	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)	5日
一	専	秋田 県立大学	准教授	リョウ スズロク 梁 瑞録 (平成24年4月)	博士 (工学)		ライフサイクルアセスメント ライフサイクルデザイン工学セミナー ライフサイクルデザイン工学研究課題 (修士論文)	1前 1通 1・2通	2 2 8	1 2	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成23年5月)	5日
一	兼任	秋田 県立大学	教授	ミズノ マモル 水野 衛	工学博士		プレゼンテーション 信頼性工学A 失敗工学A	1後 1前 1後	0.7 0.5 0.6	1 1 1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成17年10月)	

一	兼担	秋田 県立大学	教授	ノモ トシキ 能勢 敏明		博士 (工学)		プレゼンテーション	1後	0.7	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成11年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	ヒヤマ ススム 檜山 晋		Ph. D In English Language		実践英語 A	1前	2	1	秋田県立大学 総合科学教育研究 センター 教授 (平成18年10月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	タカハシ ヒデノブ 高橋 秀晴		修士 (教育学)		風土・文化構造論	1前	2	1	秋田県立大学 総合科学教育研究 センター 教授 (平成19年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	コイケ タカノ 小池 孝範		博士 (教育学)		科学技術と倫理	1前	2	1	秋田県立大学 総合科学教育研究 センター 教授 (平成21年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	ワカタヘ シトン 渡部 諭		修士 (教育学)		感性情報と環境の心理	1前	2	1	秋田県立大学 総合科学教育研究 センター 教授 (平成23年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	オノリ カズミ 小澤 一文 (教務委員長)		工学博士		フィールドワーク (実践科目)	1・2通	2	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成13年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	マツモト シンイチ 松本 真一		博士 (工学)		知的所有権論 A	1前	0.5	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成11年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	イワタ ヨシフミ 磯田 陽次		博士 (工学)		知的所有権論 A	1前	0.4	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成20年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	キユウ ケンキ 邱 建輝		博士 (工学)		知的所有権論 A	1前	0.4	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成21年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	ヤマダ カンジ 山田 寛次		博士 (工学)		標準化論 A	1後	0.5	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成11年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	コノ ユウハ 呉 勇波		博士 (工学)		標準化論 A	1後	0.5	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成19年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	サトリ ヨシフミ 佐藤 宗純		工学博士		信頼性工学 A	1前	0.5	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	コハヤシ ジュン 小林 淳		工学博士		信頼性工学 A	1前	0.5	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成11年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	アヤマ タカシ 青山 隆		理学博士		失敗工学 A	1後	0.7	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成15年1月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	ニシダ テツヤ 西田 哲也		博士 (工学)		失敗工学 A	1後	0.7	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成21年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	オカサワラ タカシ 小笠原 正		博士 (工学)		知的所有権論 A 地域活性化システム特論	1前 1後・ 2後	0.3 1	1 1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成22年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	タニグチ ヨシミツ 谷口 吉光		博士 (農学)		地域活性化システム特論	1後・ 2後	1	1	秋田県立大学 生物資源科学 研究科 教授 (平成19年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	タニグチ ヒロユキ 谷内 宏行		博士 (工学)		ライフサイクルプランニング基礎 環境型生産管理論	1前 1後	0.4 2	1 1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成19年11月)
一	兼担	秋田 県立大学	教授	ソウマ タカオ 相馬 隆雄		工学博士		ライフサイクルプランニング基礎	1前	0.4	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 教授 (平成17年10月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	クアドラ カロス クアドラ カロス		工学博士		プレゼンテーション	1後	0.6	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	スティーブン シュ カート カート		MA/Linguis tics		英語プレゼンテーション A	1後	2	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	コマツタ ヨシタカ 小松田 儀貞		修士 (文学)		地域社会と家族	1後	2	1	秋田県立大学 総合科学教育研究 センター 准教授 (平成18年4月)

一	兼担	秋田 県立大学	准教授	フナマ マサフフ 内山 応信		博士 (学術)		生体情報と運動の生理	1前	2	1	秋田県立大学 総合科学教育研究 センター 准教授 (平成21年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	キチ エイジ 菊地 英治		工学博士		知的所有権論A ライフサイクルデザイン製品技術論 ライフサイクルプランニング基礎	1前 1後 1前	0.4 2 0.3	1 1 1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	ハセガリ ケンイチ 長谷川 兼一		博士 (工学)		標準化論A 都市環境論	1後 1後	0.5 1	1 1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	イカギ ナオキ 板垣 直行		博士 (工学)		信頼性工学A	1前	0.5	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	タネ ショウイチ 高根 昭一		博士 (情報科学)		音環境工学	1後	2	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	シマザキ マサヒト 嶋崎 真仁		博士 (工学)		ライフサイクルプランニング基礎	1前	0.3	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成18年 4月)
一	兼担	秋田 県立大学	准教授	カサハラ ノブヒロ 金澤 伸浩		博士 (工学)		ライフサイクルプランニング基礎	1前	0.3	1	秋田県立大学 システム科学技術 研究科 准教授 (平成20年10)
一	兼任	秋田 県立大学	准教授	クマガイ セイジ 熊谷 誠治		博士 (工学)		環境・エネルギー工学	1前	2	1	秋田大学 工学資源学研究科 准教授 (平成23年4月)

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号(その2の1)に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号(その2の1)の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	人	2人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教授	博 士	人	人	3人	人	人	人	人	3人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	3人	人	2人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

（注）

- この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。